

平成21年2月9日専決処分 補正予算総括表

(単位：千円)

区分 会計別		平成20年度			前年度同期 (平成19年4定補正後)	伸び率 (%)
		補正前の額	補正額	計		
一般会計		56,352,347	4,879	56,357,226	57,369,313	△ 1.8
特別 会計	港湾	671,442	—	671,442	706,646	△ 5.0
	青果物	51,292	—	51,292	55,159	△ 7.0
	水産物	42,887	—	42,887	42,266	1.5
	国保	19,325,468	—	19,325,468	19,857,357	△ 2.7
	土地取得	53,525	—	53,525	60,800	△ 12.0
	老人保健	2,200,134	—	2,200,134	21,226,393	△ 89.6
	住宅	1,059,848	—	1,059,848	1,481,536	△ 28.5
	簡易水道	150,832	—	150,832	171,293	△ 11.9
	介護保険	12,764,493	5,744	12,770,237	13,266,557	△ 3.7
	産業廃棄物	305,336	—	305,336	80,519	279.2
	後期高齢	1,951,131	—	1,951,131	—	皆増
	物品調達	5,300	—	5,300	5,800	△ 8.6
	計	38,581,688	5,744	38,587,432	56,954,326	△ 32.2
企業 会計	病院	10,194,128	—	10,194,128	10,857,709	△ 6.1
	水道	8,492,089	—	8,492,089	5,277,705	60.9
	下水道	12,280,052	—	12,280,052	7,583,773	61.9
	産業廃棄物	198,210	—	198,210	198,463	△ 0.1
	計	31,164,479	—	31,164,479	23,917,650	30.3
合計		126,098,514	10,623	126,109,137	138,241,289	△ 8.8

〔平成21年2月9日 専決処分補正予算〕

平成20年度 補正予算 説明書

(一般会計)

(単位：千円)

[科目] 事業名	特定財源		一般財源
	区分	金額	
[繰出金]			
介護	4,879		4,879
	雑入	4,879	△ 4,879
合計	4,879	4,879	—

(特別会計)

(単位：千円)

[科目] 事業名	特定財源		一般財源
	区分	金額	
[介護]			
介護保険事務処理システム改修経費	5,744	865 国庫補助金	
		4,879 一般会計 繰入金	

平成21年2月16日専決処分 補正予算総括表

(単位：千円)

区分 会計別		平成20年度			前年度同期 (平成19年4定補正後)	伸び率 (%)
		補正前の額	補正額	計		
一般会計		56,357,226	—	56,357,226	57,369,313	△ 1.8
特別 会計	港湾	671,442	—	671,442	706,646	△ 5.0
	青果物	51,292	—	51,292	55,159	△ 7.0
	水産物	42,887	—	42,887	42,266	1.5
	国保	19,325,468	—	19,325,468	19,857,357	△ 2.7
	土地取得	53,525	—	53,525	60,800	△ 12.0
	老人保健	2,200,134	—	2,200,134	21,226,393	△ 89.6
	住宅	1,059,848	—	1,059,848	1,481,536	△ 28.5
	簡易水道	150,832	—	150,832	171,293	△ 11.9
	介護保険	12,770,237	—	12,770,237	13,266,557	△ 3.7
	産業廃棄物	305,336	—	305,336	80,519	279.2
	後期高齢	1,951,131	—	1,951,131	—	皆増
	物品調達	5,300	—	5,300	5,800	△ 8.6
	計	38,587,432	—	38,587,432	56,954,326	△ 32.2
企業 会計	病院	10,194,128	—	10,194,128	10,857,709	△ 6.1
	水道	8,492,089	—	8,492,089	5,277,705	60.9
	下水道	12,280,052	—	12,280,052	7,583,773	61.9
	産業廃棄物	198,210	—	198,210	198,463	△ 0.1
	計	31,164,479	—	31,164,479	23,917,650	30.3
合計		126,109,137	—	126,109,137	138,241,289	△ 8.8

〔平成21年2月16日 専決処分補正予算〕

平成20年度 補正予算 説明書

(一般会計)

(単位：千円)

[科目] 事業名	特定財源		一般財源
	区分	金額	
〔(総) 一般管理費〕			
電話交換業務委託料	—		
総 額		15,120千円	
予算内訳			
{ 20 年度		— 〃	
{ 21 〃		15,120 〃	
合 計	—	—	—

平成 21 年 第 1 回定例会 補正予算総括表（先議分）

（単位：千円）

区分 会計別		平成 20 年 度			前年度同期 <small>（平成 20 年 1 定補正後）</small>	伸び率（%）
		補正前の額	補 正 額	計		
一 般 会 計		56,357,226	121,642	56,478,868	56,914,725	△ 0.8
特 別 会 計	港 湾	671,442	—	671,442	706,646	△ 5.0
	青 果 物	51,292	—	51,292	55,159	△ 7.0
	水 産 物	42,887	—	42,887	42,266	1.5
	国 保	19,325,468	—	19,325,468	20,209,754	△ 4.4
	土 地 取 得	53,525	—	53,525	60,800	△ 12.0
	老 人 保 健	2,200,134	—	2,200,134	20,626,393	△ 89.3
	住 宅	1,059,848	—	1,059,848	1,661,580	△ 36.2
	簡 易 水 道	150,832	—	150,832	171,293	△ 11.9
	介 護 保 険	12,770,237	—	12,770,237	12,794,116	△ 0.2
	産 業 廃 棄 物	305,336	—	305,336	80,519	279.2
	後 期 高 齢	1,951,131	—	1,951,131	—	皆増
	物 品 調 達	5,300	—	5,300	5,800	△ 8.6
	計	38,587,432	—	38,587,432	56,414,326	△ 31.6
企 業 会 計	病 院	10,194,128	—	10,194,128	10,955,268	△ 6.9
	水 道	8,492,089	—	8,492,089	6,223,496	36.5
	下 水 道	12,280,052	—	12,280,052	9,778,372	25.6
	産 業 廃 棄 物	198,210	—	198,210	198,463	△ 0.1
	計	31,164,479	—	31,164,479	27,155,599	14.8
合 計		126,109,137	121,642	126,230,779	140,484,650	△ 10.1

平成20年度(1定) 補正予算説明書(先議分)

(一般会計)

(単位：千円)

〔科 目〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
〔国の2次補正予算関連〕			
「定額給付金事業」関係事務経費 (繰越明許費設定 96,680千円) (・ システム開発等委託料 34,332千円) (・ 口座振込手数料 23,493 〃) (・ 通知書等郵送料ほか 38,855 〃)	96,680	定額給付金 事業費補助金	96,680
「子育て応援特別手当交付金事業」関係事務経費 (繰越明許費設定 2,460千円) (・ 口座振込手数料ほか)	2,460	子育て応援特 別手当交付金 事業費補助金	2,460
銭函保育所乳児室給水設備整備費	1,200	地域活性化・ 生活対策 臨時交付金	1,200
公会堂(能楽堂)冬囲い補修工事費	3,030	〃	3,030
市民センター施設維持補修費(床カーペット取替)	1,341	〃	1,341
検査設備等強化事業費 (液体クロマトグラフオーバーホール)	927	〃	927
維持管理経費(市内各公園) (手宮公園枯損木等処理)	1,200	〃	1,200
校舎等施設整備費(小) (トイレ洋式化、給水設備等修理)	8,347	〃	8,347
校舎等施設整備費(中) (トイレ洋式化、給水設備等修理)	4,200	〃	4,200
高島小学校温水プール施設整備費 (更衣室温風暖房設備修理)	210	〃	210
図書館施設維持補修費(床カーペット張替)	1,819	〃	1,819
総合体育館施設維持補修費 (エントランスホール天井張替)	228	〃	228
		(計	22,502)
合 計	121,642		121,642

平成21年 第1回定例会 補正予算総括表

(単位：千円)

会計別	区分	平成20年度			前年度同期	伸び率 (%)
		補正前の額	補正額	計	(平成20年1定補正後)	
一般会計		56,478,868	426,656	56,905,524	56,914,725	0.0
特別会計	港湾	671,442	—	671,442	706,646	△ 5.0
	青果物	51,292	—	51,292	55,159	△ 7.0
	水産物	42,887	—	42,887	42,266	1.5
	国保	19,325,468	△ 312,631	19,012,837	20,209,754	△ 5.9
	土地取得	53,525	—	53,525	60,800	△ 12.0
	老人保健	2,200,134	—	2,200,134	20,626,393	△ 89.3
	住宅	1,059,848	7,650	1,067,498	1,661,580	△ 35.8
	簡易水道	150,832	—	150,832	171,293	△ 11.9
	介護保険	12,770,237	36,479	12,806,716	12,794,116	0.1
	産業廃棄物	305,336	—	305,336	80,519	279.2
	後期高齢	1,951,131	3,800	1,954,931	—	皆増
	物品調達	5,300	—	5,300	5,800	△ 8.6
	計	38,587,432	△ 264,702	38,322,730	56,414,326	△ 32.1
企業会計	病院	10,194,128	△ 50,514	10,143,614	10,955,268	△ 7.4
	水道	8,492,089	—	8,492,089	6,223,496	36.5
	下水道	12,280,052	22,604	12,302,656	9,778,372	25.8
	産業廃棄物	198,210	—	198,210	198,463	△ 0.1
	計	31,164,479	△ 27,910	31,136,569	27,155,599	14.7
合計		126,230,779	134,044	126,364,823	140,484,650	△ 10.1

平成20年度(1定) 補正予算説明書

(一般会計)

(単位：千円)

〔科 目〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
〔企 画 費〕			
小樽ファンが支えるふるさとまちづくり 資金基金積立金	22,158	寄 付 金 22,158	
〔社会福祉総務費〕			
社会福祉事業資金基金積立金	20,050	寄 付 金 20,050	
ボランティア活動資金基金積立金	5	” 5	
〔生活保護費〕			
扶助費	137,000	国庫負担金 83,250	16,654
医療扶助費	177,925	道 負 担 金 11,096	
介護 ”	△30,136	雑 入 26,000	
生業 ”	△25,020		
生活扶助費ほか	14,231		

(単位：千円)

〔科 目〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
〔除雪費〕			
除排雪関係経費	— 地域活性化・緊急安心実現対策交付金	30,000	△ 30,000
〔港湾総務費〕			
石狩湾新港管理組合負担金 411,763千円 → 387,548千円			△ 24,215
〔非常備消防費〕			
消防団員退職報償金	2,650 雑 入 (共済基金収入)	2,650	
〔(教)諸費〕			
奨学資金基金積立金	1,200 寄 付 金	1,200	
〔(小)学校管理費〕			
校舎耐震診断事業費 〔 繰越明許費設定 4,200千円(長橋小分) (総事業費 10,400千円 変更なし) 〕	—		

(単位：千円)

〔科 目〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
〔(中) 学校管理費〕			
校舎耐震診断事業費 — 〔 繰越明許費設定 4,300千円(錢函中分) (総事業費 7,900千円 変更なし) 〕			
〔図書館費〕			
管理経費 —	寄 付 金	50	△ 50
〔(諸支出金) 諸 費〕			
小樽市土地開発公社の借入金に対する債務保証 — 〔 期間 平成20年度から平成21年度まで 限度額 818,100千円 〕 小樽市土地開発公社が、市からの借入金 818,100千円を、20年度末に市へ返済す るため、同額を金融機関から借り入れるこ とについて、市として債務保証するもの			
〔職員給与費〕			
職員手当等(退職手当) 80,000	市 債	80,000	

(単位：千円)

〔科 目〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
〔「市債」補正〕			
小樽駅前第3ビル周辺地区市街地再開発事業費補助金	— 市 債	291,300	△ 431,700
校舎等施設整備費（小）	— ”	36,200	
校舎等施設整備費（中）	— ”	22,700	
沈砂池しゅんせつ等工事費	— ”	16,600	
市道整備事業費	— ”	14,800	
個人市民税電算システム改修事業費	— ”	12,000	
町内会館等建設助成金ほか13件	— ”	38,100	
〔繰 出 金〕			
国 保	31,608	国庫負担金 道 負 担 金	△ 460 21,598
住 宅	△ 9,750		
介 護	△ 8,750		
後期高齢	△ 2,000		

(単位：千円)

〔会 計 名〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
〔国の2次補正予算関連〕			
地域活性化・生活対策臨時資金基金積立金	89,000	地域活性化・ 生活対策 臨時交付金	89,000
夜間急病センター管理代行業務費	31,000	〃	31,000
ごみ収集運搬委託料	—	〃	2,939
資源物分別収集事業費	—	〃	2,574
除排雪関係経費	—	〃	134,555
港湾施設維持補修費	—	〃	9,765
校舎等施設整備費（小）	—	〃	3,665
校舎等施設整備費（中）	—	〃	1,559
		（ 計	275,057）
小樽駅前第3ビル周辺地区市街地再開発事業費補助金	56,700	市街地再開発 事業費補助金 都市・地域再生 緊急促進事業	56,700

(単位：千円)

〔会 計 名〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
	地方道路 譲与税	△ 12,000	634,398
	利子割交付金	△ 27,108	
	配当割交付金	△ 32,000	
	株式等譲渡 所得割交付金	△ 14,000	
	地方消費税 交付金	△ 83,000	
	地方特例 交付金	32,511	
	地方特別 交付金	37	
	普通交付税	△ 234,081	
	地方税等 減収補てん 臨時交付金	6,114	
	産廃特会 繰入金	1,092	
	臨時財政 対策債	274	
	減収補てん債 (利子割)	11,600	
	雑入	△ 283,837	
合 計		426,656	

(特別会計及び企業会計)

(単位：千円)

〔会 計 名〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
〔国 保〕			
総務費（総務管理費）	12,150		
保健事業推進事業費 （インフルエンザ予防接種事業費）		道 補 助 金 3,037	
保険給付費（療養諸費）	△ 300,000		
一般被保険者分	—	国庫負担金 97,900	
		国庫補助金 18,700	
		道 補 助 金 11,600	
		前期高齢者 交 付 金 △ 232,394	
		療養給付費等 交 付 金 25,372	
退職被保険者等分	△ 300,000	療養給付費等 交 付 金 △ 300,000	
後期高齢者支援金等	△ 370		
一般被保険者分	△ 13,355	国庫負担金 △ 4,600	
		国庫補助金 △ 2,000	
		道 補 助 金 △ 800	
退職被保険者等分	12,985	療養給付費等 交 付 金 12,985	

(単位：千円)

〔会 計 名〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
前期高齢者納付金等	△ 1,547		
老人保健拠出金	△ 22,172		
一般被保険者分	△ 10,269	国庫負担金	△ 3,500
退職被保険者等分	△ 11,903	療養給付費等 交 付 金	△ 11,903
介護納付金	△ 1,692	国庫負担金	△ 600
		国庫補助金	△ 300
		道 補 助 金	△ 100
諸支出金	1,000		
一般被保険者償還金及び還付加算金	3,000		
退職被保険者等償還金及び還付加算金	△ 2,000	療養給付費等 交 付 金	△ 2,000
		国民健康 保 険 料	△ 4,343
		一 般 会 計 繰 入 金	31,608
		雑 入	48,707

(単位：千円)

〔会 計 名〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
〔住 宅〕			
市営住宅施設整備費	— 地 域 住 宅 交 付 金	8,000	
	市 債	8,900	
市営住宅改善事業費	— ”	500	
公債費（元金）	7,650		
	一 般 会 計 繰 入 金	△ 9,750	

(単位：千円)

〔会 計 名〕 事 業 名	特定財源		一般財源
	区 分	金 額	
〔介 護〕			
保険給付費（介護サービス等諸費）	△ 53,100	国庫負担金	△ 6,452
居宅介護サービス給付費	130,000	国庫補助金	△ 3,659
地域密着型介護サービス給付費	55,000	支 払 基 金 交 付 金	△ 16,461
施設介護サービス給付費	△ 264,100	道 負 担 金	△ 10,805
居宅介護福祉用具購入費	1,000		
居宅介護サービス計画給付費	10,000		
特定入所者介護サービス費	15,000		
保険給付費（介護予防サービス等諸費）	△ 20,000	国庫負担金	△ 4,120
居宅介護予防サービス給付費	△ 27,500	国庫補助金	△ 1,378
地域密着型介護予防サービス給付費	3,500	支 払 基 金 交 付 金	△ 6,200
居宅介護予防福祉用具購入費	1,000	道 負 担 金	△ 2,381
居宅介護予防住宅改修費	3,000		
保険給付費（高額介護サービス費）	3,000	国庫負担金	600
		国庫補助金	207
		支 払 基 金 交 付 金	930
		道 負 担 金	375

(単位：千円)

〔会計名〕 事業名	特定財源		一般財源
	区分	金額	
保険給付費（その他諸費）	100	国庫負担金	20
審査支払手数料		国庫補助金	7
		支払基金 交付金	31
		道負担金	13
介護給付費準備基金積立金	12,883	基金利子収入	906
介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金	93,596	国庫補助金	93,596
		一般会計 繰入金	△ 8,750
〔産 廃〕			
市債利子	△ 1,092		
一般会計繰出金	1,092		
〔後期高齢〕			
後期高齢者医療システム改修経費 （繰越明許費設定 5,800千円） 4定 2,000千円 合計 5,800千円	3,800	国庫補助金	5,800
		一般会計 繰入金	△ 2,000

(企業会計)

(単位：千円)

〔会計名〕 事業名	収 入	
	区 分	金 額
〔病院〕		
病院事業費用 283,759		
医業費用 283,759		
給与費 69,759		
材料費 214,000		
資本的支出 233,245		
建設改良費(医業設備費)		
長期貸付金(修学資金) 3,276		
退職給与金 236,521		
	医業収益	689,000
	医業外収益	5,157
	企業債 (うち特例債)	1,874,800 (1,880,000)
	国庫補助金	5,014
	道補助金	4,320
〔下水道〕		
資本的支出(退職給与金) 22,604		

平成21年度予算(案)のポイント

* 数値は概数のため、端数は合わないことがある。

平成21年2月16日

小樽市財政部

1 予算規模

**前年度に引き続き緊縮予算の編成
事業の厳選や財政健全化の取組などを反映
限られた予算の中で経済・雇用対策を実施
(職員給与の削減継続、管理経費の節減、企業会計の経営健全化などを着実に実行)
(一般会計の予算規模は前年度とほぼ同規模)
(平成20年度の国の第2次補正予算の活用)**

①一般会計の予算規模は 約 542.1億円 (前年比 △ 3.2億円、△ 0.6%)

②特別会計の予算規模は 約 339.1億円 (前年比 △ 25.1億円、△ 6.9%)

③企業会計の予算規模は 約 281.6億円 (前年比 △ 28.9億円、△ 9.3%)

全 会 計 約 1,162.8億円 (前年比 △ 57.2億円、△ 4.7%)

2 収支状況(一般会計)

**固定資産税の評価替えなどにより、市税などの一般財源は落ち込んだが、
事業の厳選や他会計からの借入れをはじめ、
職員手当等の削減継続などを前提とした
財政健全化の取組により、
↓
収支均衡予算を編成**

①一般財源収入は 約 338.3億円 (前年比 △ 1.9億円、△ 0.5%)

②歳出に必要な一般財源は 約 353.3億円 (前年比 △ 4.4億円、△ 1.2%)

③財源対策前の財源不足額は約 15.0億円 (前年比 2.5億円減少)

④財源対策

他会計からの借入れ(約9.7億円)のほか、職員手当等の削減継続(約5.3億円)により、財源不足を解消し**収支均衡予算を編成**

H 2 1 予算編成の状況(一般会計・一般財源ベース)

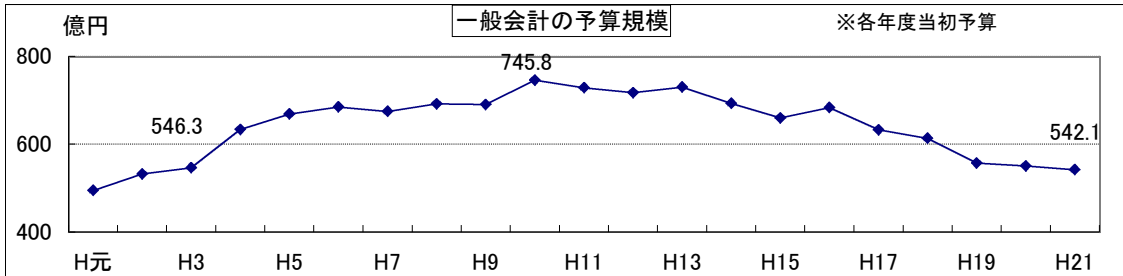
※各項目で四捨五入しているなので計が合わない部分がある

	H 2 1 年度	H 2 0 年度	
一般財源収入 (財源対策前) (A)	338.3	340.2	増・減(単位:億円) ▲1.9(▲0.5%)
	↓	↓	主な増・▲減
			<ul style="list-style-type: none"> 市 税 ▲4.7 地方交付税(臨財債含) +5.1 譲与税・交付金 ▲2.3
歳出充当一般財源必要額 (借換債導入前) (B)	353.3	357.7	▲4.4(▲1.2%)
	↓	↓	主な増・▲減
			<ul style="list-style-type: none"> 人件費 ▲2.3 扶助費 +0.4 公債費 ▲4.5 負担金補助 ▲1.2 繰出金 +2.8
財源対策前の財源不足額 (A) - (B)	▲15.0	▲17.5	+2.5
	↓	↓	
(財源対策) 他会計 借入れ	9.7 +	10.8 +	<ul style="list-style-type: none"> H 21:水道(1.6)下水(8.1) H 20:水道(2.9)下水(7.1)産廃(0.7)基金(0.1)
公的資金 借換債効果	0 +	1.4 +	
職員手当等 の削減継続	5.3	5.3	
	↓	↓	
最終的な財源不足額	収支均衡	収支均衡	

平成21年度一般会計予算(案)の概要

予算規模

一般会計の予算規模は、**542.1**億円（平成3年度546.3億円と同程度）



歳入

◆市税 149.3億円 対前年度▲4.7億円

市民税(▲1.8億円)、固定資産税(▲1.9億円)、都市計画税(▲0.5億円)など

	市民税			固定資産税	都市計画税	たばこ税	その他	合計
	個人	法人	計					
H21予算	50.1	11.1	61.2	64.8	12.6	9.3	1.4	149.3
H20予算	51.0	12.0	63.0	66.7	13.1	9.7	1.5	154.0
増減額	▲0.9	▲0.9	▲1.8	▲1.9	▲0.5	▲0.4	▲0.1	▲4.7

単位: 億円

◆譲与税・交付金 21.3億円 対前年度▲2.3億円

地方消費税交付金(▲0.8億円)、自動車取得税交付金(▲0.4億円)など

◆地方交付税 150.4億円 対前年度▲1.1億円

交付税の振替措置である臨時財政対策債との合計では167.7億円で対前年度+5.1億円

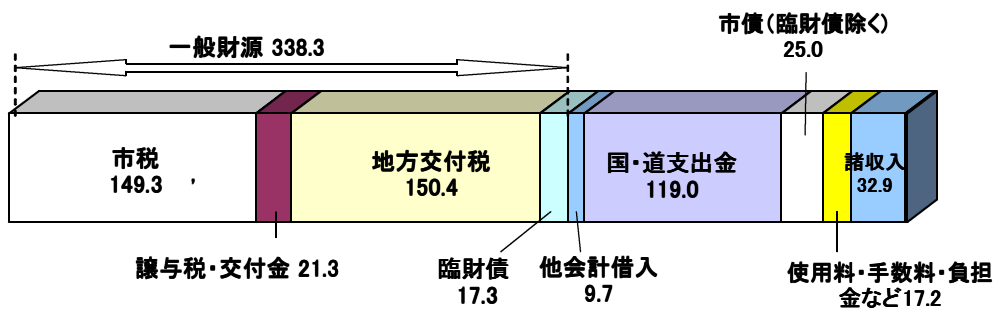
	H21予算	H20予算	増減額	増減率
地方交付税	150.4	151.5	▲1.1	▲0.7
臨時財政対策債	17.3	11.1	6.2	55.4
計	167.7	162.6	5.1	3.1

単位: 億円、%

◆国・道支出金 119.0億円 対前年度+1.7億円

◆市債 42.3億円 対前年度+5.4億円

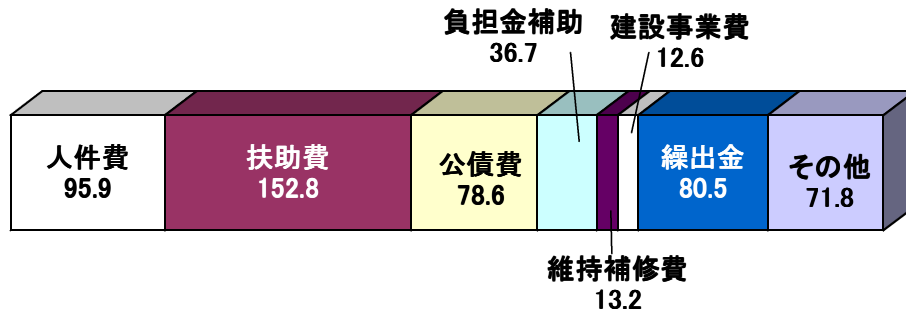
臨時財政対策債(+6.2億円)、退職手当債(+1.2億円)、建設事業分等(+1.3億円)、公的資金借換え(▲3.3億円)など



歳出

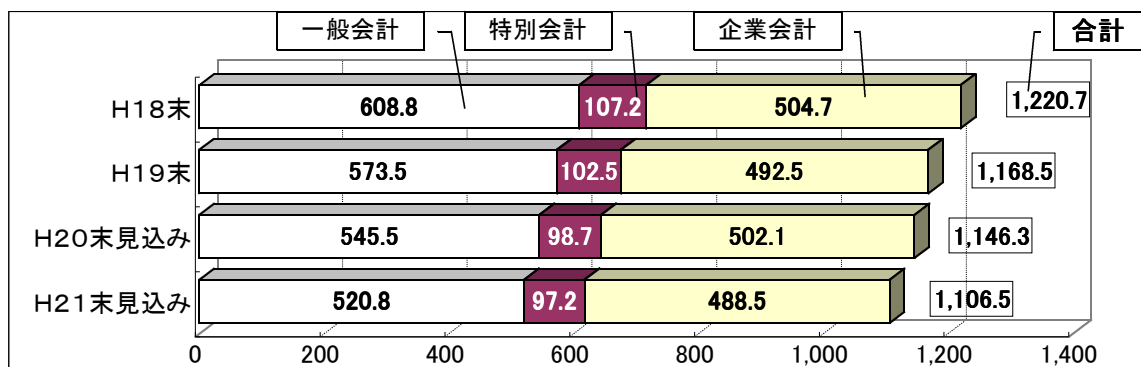
(経費別) ※予算説明書の性質別数値とは異なります。

- ◆ **人件費** 95.9億円 対前年度▲1.0億円
職員給与費(▲2.8億円)、共済費(+0.9億円)、退職手当(+0.9億円)など
- ◆ **扶助費** 152.8億円 対前年度+4.0億円
生活保護費(+3.5億円)、障害者福祉関係(+1.7億円)、福祉医療助成(▲0.7億円)など
- ◆ **公債費** 78.6億円 対前年度▲6.8億円
公的資金の借換えに伴う減など
- ◆ **負担金補助及び交付金** 36.7億円 対前年度▲3.9億円
北しりべし廃棄物処理広域連合負担金(+1.4億円)、後期高齢者医療療養給付費負担金(+1.3億円)、第3ビル周辺地区再開発事業補助金(▲5.2億円)、私立保育所建設費補助(▲0.7億円)など
- ◆ **建設事業費** 12.6億円 対前年度+1.0億円
消防署朝里出張所建設(+2.1億円)、臨時市道整備(+1.0億円)、
廃棄物最終処分場第2期拡張整備(▲0.7億円)、手宮鉄道修復(▲0.5億円)など
- ◆ **繰出金** 80.5億円 対前年度+4.4億円
病院(+3.2億円)、下水道(+1.7億円)、国保(+0.6億円)、介護(+0.4億円)、後期高齢(+0.4億円)、
老保(▲1.6億円)、港湾(▲0.4億円)など



市債残高 (全会計)

平成21年度末の全会計の市債残高見込みは1,106.5億円 対前年度▲39.8億円



H 2 1 予算編成の状況(一般会計・一般財源ベース)

※各項目で四捨五入しているなので計が合わない部分がある

	H 2 1 年度	H 2 0 年度	
一般財源収入 (財源対策前) (A)	338.3	340.2	増・減(単位:億円) ▲1.9(▲0.5%)
	↓	↓	主な増・▲減
			<ul style="list-style-type: none"> 市 税 ▲4.7 地方交付税(臨財債含) +5.1 譲与税・交付金 ▲2.3
歳出充当一般財源必要額 (借換債導入前) (B)	353.3	357.7	▲4.4(▲1.2%)
	↓	↓	主な増・▲減
			<ul style="list-style-type: none"> 人件費 ▲2.3 扶助費 +0.4 公債費 ▲4.5 負担金補助 ▲1.2 繰出金 +2.8
財源対策前の財源不足額 (A) - (B)	▲15.0	▲17.5	+2.5
	↓	↓	
(財源対策) 他会計 借入れ	9.7 +	10.8 +	<ul style="list-style-type: none"> H 21:水道(1.6)下水(8.1) H 20:水道(2.9)下水(7.1)産廃(0.7)基金(0.1)
公的資金 借換債効果	0 +	1.4 +	
職員手当等 の削減継続	5.3	5.3	
	↓	↓	
最終的な財源不足額	収支均衡	収支均衡	

- ⑦ **重要文化財旧手宮鉄道施設修復事業費** 97,345千円
 重要文化財旧手宮鉄道施設（機関車庫3号）の保存修理（平成18年度事業着手、平成21年度完工）
- ◎⑧ **アイアンホース百年祭実行委員会補助金** 1,000千円
 総合博物館所有の蒸気機関車「アイアンホース号」の誕生百年を記念として、北海道、日本の近代化とアメリカとの関わりを再認識する事業などを実施
 ・「小樽ファンが支えるふるさとまちづくり資金基金」を活用
 ・主な事業 アイアンホース百年記念式典、「(仮称)北海道の近代化とアメリカ展」開催ほか
- ⑨ **特別展開催経費（文学館）** 200千円
 「蟹工船」の時代ー日本プロレタリア文学史展
 ・開催期間：平成21年7月4日～8月9日
- ⑩ **特別展開催経費（美術館）** 3,800千円
 1) 市立小樽美術館開館30年記念特別展：「画家たちのパリ展」
 ・開催期間：平成21年5月23日～7月20日
 2) 「女流三作家のまなざし」
 ・開催期間：平成21年7月25日～9月22日
- ◎⑪ **社会体育施設等の整備** 5,000千円
 ・小樽公園弓道場管理棟屋根葺替工事 2,400千円
 ・小樽入船公園庭球場運営室屋根葺替工事 2,600千円
- ☆⑫ **放課後児童健全育成事業費** 84,241千円
 放課後児童クラブの運営
 ・従前から土曜日に開設している5校の他、新たに5校で4、5月の2か月試行開設

2 とともに支え合い、安心して健やかに暮らせるまち（市民福祉）

- ◎① **次世代育成支援行動計画策定経費** 100千円
 子育て支援を総合的に推進するために策定した「次世代育成支援行動計画」の前期計画（計画期間平成17年度～21年度）が終了することから、平成22年度～26年度の後期計画を策定
- ☆② **特別保育事業** 7,684千円
 平成21年4月から移転する真栄保育所において、産休明け保育、延長保育、一時的保育事業を実施 ※予算額は、真栄保育所における拡大分のみ記載

☆③ 妊婦・乳幼児健康診査費

72,023千円

妊娠に伴う経済的負担の軽減を図るため、健康診査を5回から14回に拡大。また、対象医療機関を市外にも拡大

◎④ 歯周疾患対策事業費

302千円

高齢者の残存歯数とQOL（生活の質）・健康状態には関連があることから、歯の早期喪失を予防することにより市民の健康を維持

- ・対象 満40歳、50歳、60歳、70歳の市民（市民負担 570円）
- ・内容 ①歯周疾患検診 ②ブラッシング指導 ③プロフェッショナルトウースクリーニング
- ・実施形態 毎週火曜日予約制

◎⑤ 小樽健康づくりウォーキング推進事業費

200千円

中高齢者の健康づくりには、食事・運動を中心とした生活習慣の改善が必要であることから、本市の自然を活用した健康づくり事業を推進

- ・内容 市内のウォーキングマップを作成し、各種健康づくり事業に活用

元気◎⑥ こんにちは赤ちゃん事業費

3,981千円

生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、育児などの相談に応じるほか、子育てに関する情報を提供

☆⑦ 介護保険事業

・平成21年度は3年に1度の保険料改定のため、保険給付費・地域支援事業費等について21年度～23年度分を推計し、保険料を積算

ポイント

- ①介護保険料軽減策として、介護給付費準備基金から221,757千円を繰入
- ②介護報酬改定による保険料の上昇抑制のため、国庫補助による介護従事者処遇改善臨時特例基金から60,837千円を繰入
- ③地域支援事業費の増 任意事業「介護用品助成事業」及び「独居高齢者等給食サービス事業」を拡大
- ・介護用品助成事業 31,200千円
ア 要介護4・5を要介護3～5へ拡大 イ 本人のみにも対象を拡大
- ・独居高齢者等給食サービス事業 3,830千円
地域交流会を実施し、配食ボランティアの確保と利用者増による事業の拡大を行う。
- ・介護予防・地域支え合い事業（既存事業を組み合わせ実施）
地域に出向き、介護予防・認知症サポーター・給食サービスについて、体験的プログラムを通じて楽しみながら学んでもらう。

☆⑧	医療情報システム整備事業費	300,000千円
	小樽病院及び第二病院の医療情報システムの整備	
	平成20年度 医事システムの更新 他	
	平成21年度 基本オーダーリングシステムの導入 他	
	平成23年度 フルオーダーリングシステム、電子カルテの導入 他	

3 安全で快適な住みよいまち（生活基盤）

①	配水管整備及び改良工事	861,300千円
	・配水管整備工事 市内一円配水管布設 L=5,920m	413,200千円
	・改良工事 老朽施設等更新改良工事 ほか	448,100千円
	奥沢送水管更新等、豊倉浄水場施設・設備更新ほか	
②	汚水管整備及び処理場・ポンプ場の更新	1,648,000千円
	・汚水管整備	213,000千円
	銭函地区布設、マンホール蓋改築更新ほか	
	・処理場の更新（中央、銭函処理場）	1,358,000千円
	汚泥処理棟 機械・電気設備、建築・建築設備 ほか	
	平成21年9月中央処理場新焼却炉の運転開始予定	
	・ポンプ場の更新	77,000千円
	勝納中継ポンプ場沈砂池設備更新 ほか	
☆③	臨時市道整備事業費	400,000千円
	市民生活の安全及び快適な環境の確保並びに円滑な交通を確保するため、道路改良を実施	
	・平成21年度整備予定 33路線	
④	公営住宅建替事業費	398,117千円
	オタモイ地区の老朽化した市営住宅を建て替え、新たに3号棟を建設	
	・建設工事：オタモイ3号棟 45戸 平成21・22年度	
	・本体工事費：742,500千円（371,250千円×2か年）	
⑤	市営住宅改善事業費	74,000千円
	「小樽市公共賃貸住宅ストック総合活用計画」に基づき、市営住宅を計画的に再生	
	・地上デジタル放送移行対策工事、住宅用火災警報器設置、ガス配管設備改修	
⑥	市営住宅施設整備費	117,000千円
	「小樽市公共賃貸住宅ストック総合活用計画」に基づき、老朽化した市営住宅を改修	
	・塩谷E、塩谷C2、新光F53-2 外壁改修 ほか	

元気◎⑦ ふるさとまちづくり協働事業推進経費 **3,070千円**

住民の創意工夫に溢れる主体的で個性豊かなふるさとづくり活動を応援し、協働によるまちづくりを進めるため、本市の活性化に寄与する団体のソフト・ハード事業に助成

- ・「小樽ファンが支えるふるさとまちづくり資金基金」を活用
- ・助成を希望するまちづくり団体は事業計画書を提出
- ・助成先の選定は、審査委員会を設け決定
- ・助成額 1件につき30万円を上限

※「小樽ファンが支えるふるさとまちづくり資金基金」に係る21年度からの改善内容

- ・小樽市公会堂の「能楽堂」の老朽化が進んでいることから、寄附対象事業に「能楽堂の保全及び整備」に係る事業を追加
- ・寄附者の利便性の向上を図るため、インターネットを利用したクレジットカードで納付できる仕組みを整備

◎⑧ 都市計画道路将来交通量推計調査費 **2,600千円**

北海道新幹線札幌延伸を見据え、都市計画道路等の将来交通量を推計

☆⑨ 消防署朝里出張所建設事業費 **227,000千円**

老朽化の著しい朝里出張所（昭和41年建築）の建て替え（朝里共同住宅跡地）

○建物概要等

- ・敷地面積：750㎡程度
- ・建物規模：鉄筋コンクリート造2階建て 延べ577.5㎡
- ・配置車両：タンク車、ポンプ車、救急自動車
- ・建築主体工事、外構工事、庁舎・防火水槽解体、初度調弁費 ほか

◎⑩ 多重債務特別相談業務委託料 **324千円**

深刻な社会問題となっている多重債務者への対策として、「多重債務特別相談窓口」を新たに開設

- ・相談場所 小樽市消費者センター
- ・相談日時 毎週木曜日 10:00～16:00

4 人・もの・情報が交流する活力あるにぎわいのまち（産業振興）

◎① 『小樽で買物』キャンペーンセール助成事業費 **20,000千円**

定額給付金の支給に合わせて、商店街等が取り組む消費者の購買意欲を増進させる事業に対し助成することにより地域経済の活性化を促進

- ・対象経費 定額給付金の支給開始日から3か月以内に行う売り出しや販売促進活動に要する経費
- ・補助率 9/10
- ・上限額 商店街等の構成員数により、300千円、500千円、700千円、1,000千円の4区分

元気◎② 商業起業者支援事業費**630千円**

中小企業大学旭川校が主催する研修のうち、起業者が経営の安定に資すると認められる研修を受講する際の経費及び受講後の店舗家賃の一部を助成

- ・研修受講助成 助成対象経費の2/3以内 上限額30,000円/1人
- ・店舗家賃助成 助成対象経費の2/3以内 上限額50,000円/月
期間は1年を限度とし、対象者は1名とする。

元気☆③ 地域経済交流促進事業費補助金**400千円**

隣接する札幌市において、本市で生産される水産加工品、菓子、酒類など地場製品のPRと観光情報を発信するため、展示即売会・観光PR展を開催

平成20年度 1か所 → 平成21年度 3か所に拡大

元気◎④ 札幌臨海小樽・石狩地域産業活性化協議会負担金**1,000千円**

平成20年6月に国の同意を受けた「札幌臨海小樽・石狩地域の基本計画」に基づき、指定4業種に関して企業立地セミナーの開催やPRツールを作成し企業立地を促進

- ・指定4業種 ①食料品関連産業 ②物流関連産業 ③エネルギー関連産業
④リサイクル関連産業
- ・協議会構成 北海道、小樽市、石狩市、石狩湾新港管理組合、石狩開発(株)

☆⑤ 中小企業設備近代化合理化資金貸付金**753,873千円**

中小企業者等の設備の近代化、合理化を促進し、その振興に必要な資金を融資

- ・変更点 設備総合資金：設備等近代化資金と店舗等改善資金を統合し、設備投資に伴う土地購入費を融資の対象とする。また、融資期間別に金利を設定し、変動金利との選択を可能とした。

☆⑥ 中小企業経営安定健全化資金貸付金**965,727千円**

中小企業者等の経営の安定と健全化のために必要な資金を融資

- ・変更点 マルタル資金：融資期間別に金利を設定し、変動金利との選択を可能とした。
特に、利用の多い融資期間5年未満の金利をこれまでより低く設定（平成21年1月から実施）

元気◎⑦ 観光客誘致対策費（札幌圏情報発信事業）**300千円**

本市のイベントや飲食店を紹介した小冊子を年2回程度作成（各回300部を予定）し、札幌圏などの企業に対し配布することにより、観光入込客数の増加を促進

元気☆⑧ 宣伝物製作等経費**3,800千円**

観光ポスター、外国語マップ等を作成し、キャンペーンやイベントでの配布を通じ、小樽観光をPR

- ・平成21年度 観光情報誌「きらっと小樽」増刷

元気◎⑨ 小樽ショートフィルムセッション2009開催補助金

1,000千円

小樽における撮影の協力体制や優れたロケーションを広く発信するとともに、FC活動の市民周知や啓発、FC活動による地域の活性化を目的としてショートフィルムコンテストを開催

元気◎⑩ 地域魅力度アップ観光イベント創出事業費

1,000千円

小樽観光活性化のため、滞在時間の延長や宿泊客への時間消費型観光メニューの提供などに寄与し、観光事業者とのタイアップが可能で継続性の期待できる事業を広く公募し、選定された案件に事業費の一部を助成

- ・助成額 予算の範囲内で事業費の1/2以内 上限 1件1,000千円

元気◎⑪ 小樽ガラスフェア実行委員会補助金

500千円

「ガラスの街・小樽」に全道からガラス関係者が集い、ガラス工芸品の魅力と伝統的技術のPRを目的として「小樽ガラスフェア」を開催

⑫ 小樽運河浄化対策事業費

72,000千円

港湾公害防止対策事業（小樽運河（南側）のしゅんせつ）

- ・平成19年度：しゅんせつ工：V=1,020m³、調査・設計一式
- ・平成20年度：しゅんせつ工：V=1,710m³
- ・平成21年度：しゅんせつ工：V=2,400m³

⑬ 国直轄工事費負担金（北防波堤改良事業費）

45,000千円

- ・平成19年度まで：調査・設計、漁業補償、被覆工（L=32m／港外、L=279.5m／港内）
- ・平成20年度：根固工（L=130m／港外）
- ・平成21年度：根固工（L=170m／港外）
- ※国直轄事業 平成21年度全体事業費300,000千円

⑭ 合同庁舎周辺整備事業費

35,000千円

合同庁舎建替えに併せ、円滑で安全な車両や歩行者の交通を確保するため、臨港道路を整備

- ・平成20年度：測量試験費、合同庁舎前通り線 排水工（縦断管渠敷設 L=294m）
- ・平成21年度：合同庁舎前通り線 道路改良（海側半断面 L=211m）

☆⑮ 姉妹都市提携委員会交付金

1,200千円

ナホトカ市（ロシア連邦）及びダニーデン市（ニュージーランド）との姉妹都市交流のほか、平成21年度はソウル特別市江西区（韓国）との交流を拡大

- ・少年少女使節団派遣事業 平成21年8月上旬予定

5 自然とまちなみが調和し、環境にやさしいまち（環境保全）

◎① 東小樽～銭函間海岸クリーン作戦実施事業費

200千円

漂着物やごみの散乱が目立つ東小樽～銭函間の16か所において、漁業協同組合、小樽土木現業所、JR北海道、ボランティア団体と市が協力し、海岸清掃を実施

- ・実施場所 東小樽海岸、朝里海岸～張碓トンネル、張碓トンネル～恵比須島周辺、恵比須島周辺～銭函海岸

◎② 北海道千年の森プロジェクト植樹祭補助金

500千円

植樹活動を通じ地球環境の保全運動を進めている「北海道千年の森プロジェクト」が実施する植樹祭等へ支援

- ・講演会：平成21年6月27日 日専連ビル（講師）横浜国立大名誉教授 宮脇 昭氏
- ・植樹祭：平成21年6月28日 朝里ダム湖畔園地内

◎③ 廃棄物最終処分場第2期拡張整備事業費

394,348千円

（一般会計 181,026千円、特別会計 213,322千円）

平成12年7月に供用開始した廃棄物最終処分場第1期埋立地（容量＝811千 m^3 ）が近年中に計画容量に達する見込みであることから、第2期拡張工事を施工

- ・平成19年度から平成21年度までの継続費事業の最終年度
- ・面積＝約29千 m^2 、容量＝約130千 m^3

☆④ ごみ収集運搬委託料、資源物分別収集事業

357,171千円

（ごみ収集運搬委託料 202,000千円、資源物分別収集事業 155,171千円）

ごみ収集委託に引き続き、平成21年度から資源物分別収集の全部を委託することにより、ごみ・資源物分別収集を完全委託化

冬期収集困難地区対応強化路線 既存59地区72路線

- ・平成21年度5地区5路線を新たに実施

（所要額：ごみ収集452千円、資源物収集378千円）

◎⑤ 集団資源回収事業費

14,200千円

町内会等の団体が実施する集団資源回収活動に対し、奨励金を交付

※奨励金のキロ単価を減額

- ・回収団体奨励金：平成21年7月実施分から4円/kg→3円/kgへ減額

（影響額：1,930千円）

- ・回収業者助成金は平成20年度をもって廃止

（影響額：4,970千円）

B【元気づくりプログラム】

（「元気づくりプログラム」の体系は、基本計画（案）に基づいた。また、〈再掲〉と記載した事業の内容については、「まちづくり5つのテーマ」に記載した。）

戦略1)「情報発信の強化」による元気づくり

- | | |
|---|---------|
| ◎① ホームページリニューアル事業費
デザイン性や利用しやすさの向上を図るとともに、外国語（英語、中国語、韓国語）に対応するなどコンテンツを充実 | 4,361千円 |
| ◎② 観光客誘致対策費（札幌圏情報発信事業）〈再掲〉 | 300千円 |
| ☆③ 宣伝物製作等経費〈再掲〉 | 3,800千円 |

戦略2)「観光波及効果の拡大」による元気づくり

- | | |
|---------------------------------|---------|
| ◎① 小樽ショートフィルムセッション2009開催補助金〈再掲〉 | 1,000千円 |
| ◎② 地域魅力度アップ観光イベント創出事業費〈再掲〉 | 1,000千円 |

戦略3)「産業活動の活性化」による元気づくり

- | | |
|-------------------------------|---------|
| ◎① 小樽ガラスフェア実行委員会補助金〈再掲〉 | 500千円 |
| ☆② 地域経済交流促進事業費補助金〈再掲〉 | 400千円 |
| ◎③ 札幌臨海小樽・石狩地域産業活性化協議会負担金〈再掲〉 | 1,000千円 |

戦略4)「人のふれあい促進」による元気づくり

- ◎① こんにちは赤ちゃん事業費〈再掲〉 3,981千円
- ◎② 商業起業支援事業費〈再掲〉 630千円
- ◎③ ふるさとまちづくり協働事業推進経費〈再掲〉 3,070千円
- ④ 移住促進事業経費 2,000千円

団塊世代などを対象に小樽市への移住を促進するため、専用ホームページによる情報提供や相談窓口で問い合わせに回答するほか、首都圏などで開催されるイベントに移住相談コーナーを設置するなど、PR活動を実施

また、民間事業者等で構成する「おたる移住・交流推進事業研究会」と共同して移住PR活動を実施するとともに、移住ビジネスの創出に向けての調査研究を推進

- ・平成17年度（7月～3月）：相談59件、移住決定5件11人
- ・平成18年度（4月～3月）：相談47件、移住決定8件19人
- ・平成19年度（4月～3月）：相談25件、移住決定7件20人
- ・平成20年度（4月～1月）：相談38件、移住決定8件15人

C【その他の施策】

- ◎① 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行経費 50,000千円

平成21年9月10日に任期満了する衆議院議員総選挙及び同時に執行される最高裁判所裁判官国民審査に要する経費

- ◎② 自治基本条例制定検討事業経費 260千円

自治基本条例制定に向け、庁内研究会において、他都市の事例研究や外部講師による勉強会などを開催し、基本条例の必要性やあり方などを検討

- ☆③ 情報化推進事業費 18,516千円

機器やシステムの効率的な運用、インターネット経由サービスへの転換、機器やソフトウェアの保守期限の順守、セキュリティ対策の強化を図り、庁内LANシステムを総合的に再構築

平成21年度 予算総括表

(単位:千円、%)

区分		平成21年度	平成20年度	増減額	伸び率	前年
会計別		当初予算額(A)	当初予算額(B)	(A)-(B)		伸び率
一般会計		54,214,793	54,535,661	▲ 320,868	▲ 0.6	▲ 4.9
特別会計	港湾	630,957	671,442	▲ 40,485	▲ 6.0	▲ 5.0
	青果物	50,216	51,292	▲ 1,076	▲ 2.1	▲ 12.1
	水産物	38,791	42,587	▲ 3,796	▲ 8.9	0.8
	国保	16,876,394	17,671,049	▲ 794,655	▲ 4.5	▲ 10.9
	土地取得	3,454	53,525	▲ 50,071	▲ 93.5	▲ 12.0
	老人保健	53,783	2,015,113	▲ 1,961,330	▲ 97.3	▲ 90.5
	住宅	1,352,575	945,179	407,396	43.1	▲ 36.3
	簡易水道	181,207	150,832	30,375	20.1	▲ 11.9
	介護保険	12,658,970	12,573,734	85,236	0.7	▲ 2.7
	産業廃棄物	226,808	305,213	▲ 78,405	▲ 25.7	279.1
	後期高齢	1,831,055	1,934,928	▲ 103,873	▲ 5.4	皆増
	物品	4,000	5,300	▲ 1,300	▲ 24.5	▲ 8.6
	計	33,908,210	36,420,194	▲ 2,511,984	▲ 6.9	▲ 35.6
企業会計	病院	10,610,007	10,084,128	525,879	5.2	▲ 7.1
	水道	6,657,196	8,486,146	▲ 1,828,950	▲ 21.6	60.8
	下水道	10,759,011	12,279,500	▲ 1,520,489	▲ 12.4	61.9
	産業廃棄物等	132,129	198,210	▲ 66,081	▲ 33.3	▲ 0.1
	計	28,158,343	31,047,984	▲ 2,889,641	▲ 9.3	29.8
合計		116,281,346	122,003,839	▲ 5,722,493	▲ 4.7	▲ 11.5

※前年伸び率は、平成19年度2定補正後に対する平成20年度当初予算との比較

平成21年度一般会計当初予算 科目別内訳

＜歳入＞

科 目	平成21年度		平成20年度		増減額 A-B=C	増減率 C/B×100
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比		
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	14,931,200	27.5	15,397,900	28.2	▲ 466,700	▲ 3.0
2 譲与税・交付金	2,129,400	3.9	2,363,400	4.3	▲ 234,000	▲ 9.9
3 地方交付税	15,043,000	27.8	15,146,000	27.8	▲ 103,000	▲ 0.7
4 交通安全対策特別交付金	32,000	0.1	35,000	0.1	▲ 3,000	▲ 8.6
5 分担金及び負担金 使用料及び手数料	1,484,862	2.7	1,502,419	2.8	▲ 17,557	▲ 1.2
6 国道支出金	11,896,360	21.9	11,725,854	21.4	170,506	1.5
7 財産収入 寄付入金	90,033	0.2	157,993	0.3	▲ 67,960	▲ 43.0
8 繰入金	1,088,541	2.0	1,109,329	2.0	▲ 20,788	▲ 1.9
9 諸収入	3,289,097	6.1	3,410,166	6.3	▲ 121,069	▲ 3.6
10 市債	4,230,300	7.8	3,687,600	6.8	542,700	14.7
歳入合計	54,214,793	100.0	54,535,661	100.0	▲ 320,868	▲ 0.6

＜歳出＞経費別

科 目	平成21年度		平成20年度		増減額 A-B=C	増減率 C/B×100
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比		
	千円	%	千円	%	千円	%
1 人件費	9,593,758	17.7	9,697,795	17.8	▲ 104,037	▲ 1.1
2 扶助費	15,283,206	28.2	14,883,487	27.3	399,719	2.7
3 公債費	7,861,501	14.5	8,537,426	15.7	▲ 675,925	▲ 7.9
4 一般管理経費	884,577	1.6	989,941	1.8	▲ 105,364	▲ 10.6
5 施設関係経費	1,161,789	2.2	1,171,787	2.1	▲ 9,998	▲ 0.9
6 行政経費	5,105,031	9.4	5,046,702	9.3	58,329	1.2
7 負担金補助及び交付金	3,667,848	6.8	4,056,964	7.4	▲ 389,116	▲ 9.6
8 維持補修費	1,320,313	2.4	1,350,090	2.5	▲ 29,777	▲ 2.2
9 建設事業費	1,259,974	2.3	1,158,557	2.1	101,417	8.8
10 繰出金	8,046,796	14.8	7,604,742	13.9	442,054	5.8
11 予備費	30,000	0.1	38,170	0.1	▲ 8,170	▲ 21.4
歳出合計	54,214,793	100.0	54,535,661	100.0	▲ 320,868	▲ 0.6

※上記の歳出科目は経費別で集計していますので、予算説明書の性質別数値とは異なります。